



感染症対策としての家庭でのマスク等の捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症対策のため、マスク等の捨て方については、次のことに注意してからごみを出しましょう。

- ・ マスク等のごみに直接触れない。
- ・ ごみ袋の口はしっかりしばる。
- ・ ごみを捨てた後は手を洗う。

【概要】

新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの感染症対策として、マスクやティッシュ等のごみを捨てる際は、上記の「マスク等の捨て方」を実践することが、ご家族だけでなく、廃棄物収集運搬業者の方にとっても、有効とされています。

ごみを捨てる際は、「ごみに直接触れない」「ごみ袋の口はしっかりしばる」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことを心掛けましょう。

【参考】

別紙「新型コロナウイルスなどの感染症対策としてのご家庭でのマスク等の捨て方」
（環境省より）

新型コロナウイルスなどの感染症対策としてのご家庭でのマスク等の捨て方

新型コロナウイルスなどの感染症に感染した方やその疑いのある方などがご家庭にいらっしゃる場合、鼻水等が付着したマスクやティッシュ等のごみを捨てる際は、以下の『ごみの捨て方』に沿って、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことを心がけましょう。

ごみの捨て方

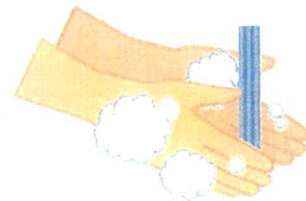
①ごみ箱にごみ袋をかぶせません。いっぱいになる前に早めに②のとおりごみ袋をしぼって封をしましょう。



②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりとしばります。



③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

- 『ごみの捨て方』に沿っていただくことにより、ご家族だけでなく、皆様が出したごみを扱う市町村の職員や廃棄物処理業者の方にとっても、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどの感染症対策として有効です。
- ごみを捨てる際は自治体のルールに従うとともに、ポイ捨ては絶対にやめましょう。使用済みのマスク等のごみを捨てる際にも、『ごみの捨て方』を参考に、「ごみに直接触れない」「ごみ袋はしっかりしばって封をする」そして「ごみを捨てた後は手を洗う」ことに注意しましょう。

